

第3回研究成果発表会

～テーマ「医療・介護福祉」～

参加無料

2010（平成22）年7月23日（金）13:30～18:00

コラボ産学官プラザ in TOKYO

（東京都江戸川区船堀 3-5-24 朝日信用金庫船堀センター 2F 大ホール）

大学のシーズをもとに、医工連携で製品開発、新サービスの提供等をした企業を募集します！！

主催：コラボ産学官、北見工業大学、信州大学、富山大学、長岡技術科学大学、弘前大学

共催：江戸川区、朝日信用金庫、東京商工会議所江戸川支部

後援：関東経済産業局、（独）科学技術振興機構、（財）東京都中小企業振興公社、
（独）東京都立産業技術研究センター、野村證券（株）、コラボ産学官埼玉支部、
コラボ産学官千葉支部

募集人数：100名（定員に達し次第、締め切らせていただきます）



■ 第1部 全体プレゼンテーション（参加無料）

各大学から、特色ある研究テーマや大学全体の取組みについて発表されます。

13:30～13:40 開会、挨拶 コラボ産学官 代表理事 常本秀幸

①長岡技術科学大学

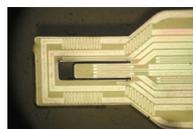
13:40～14:10 「神経難病に挑む医用生体工学」-「アルツハイマー型認知症・パーキンソン病の新しい診断治療技術を目指して」-
工学部生物系 教授 福本一朗



利根川進博士と
認知症診断装置

②弘前大学

14:10～14:40 「マイクロ血栓センサの開発」
-弘前大学における医工連携研究の一環として-
大学院理工学研究科 教授 牧野英司



血栓センサ

⑤富山大学

14:40～15:10 「独居高齢者をやさしく見守る『バーチャル同居システム』」
大学院理工学研究部 教授 中島一樹



バーチャル
同居システム

15:10～15:25 Coffee break

④北見工業大学

15:25～15:55 「ハマナス花卉抽出物の機能性」
バイオ環境化学科 准教授 新井博文



ハマナスの花

③信州大学

15:55～16:25 「安心・安全な人工臓器用材料の探索」
繊維学部 化学・材料系機能高分子学課程 教授 阿部康次



ポリロタキサンで
作成したチューブ

16:25～16:35 挨拶

ご好評にお応えして今回も開催！
役立つ情報満載です。

■ 第2部 相談交流会（参加無料）16:45～18:00

全体プレゼンテーションで発表いただいた先生方と各大学ブースにおいて座談交流会を行います。研究内容について詳細をお聞きしたり、意見交換や技術相談できるはもちろんのこと、「医療・介護福祉」をテーマに、先生と、また企業同士でも交流できます。会場には軽食をご用意しておりますので、よりリラックスした雰囲気でお話いただけます。



各大学詳細内容

長岡技術科学大学 『神経難病に挑む医用生体工学』

発表概要

現在では病因不明のため根治療法困難なアルツハイマー型認知症・パーキンソン病などの神経難病に対して、対光縮瞳反射などの客観的自動診断手法と振戦加速度バイオフィードバック治療原理を提案することにより、介護者や患者自身による安全にして簡易な自己治療管理を可能にする工学技術を紹介する。

今後想定される用途

神経内科専門医のみならず、21万人のケアマネージャー・15万人の一般開業医さらには一千万人と言われる家族介護者による、認知症・パーキンソン病の病状把握・治療効果判定・自己投薬管理支援に役立つものと考えられる。

弘前大学 『マイクロ血栓センサの開発』

発表概要

最初に、弘前大学において行われている医工連携の研究の概要を紹介する。次いで、その中で医用マイクロセンサ開発の一例として発表者が取り組んでいるマイクロ血栓センサの開発について紹介する。直径1mm程度の微小血管の吻合部における血栓の生成をモニターするセンサであり、微細加工技術によって形成したものである。

今後想定される用途

生体にとらわれず、微小部分の変形や流れをモニターするセンサとしての応用

富山大学 『独居高齢者をやさしく見守る「バーチャル同居システム』』

発表概要

介護が不要またはわずかな介護で、自立生活できる独居高齢者を、やさしく見守るためのシステムとして、誰もが簡単に設置でき、導入費や運用費が安価で、さりげなく生活状態をモニタできる「バーチャル同居システム」について発表する。

今後想定される用途

家族による独居高齢者の遠隔見守り、通所リハビリテーション利用患者の活動自動記録

北見工業大学 『ハマナス花卉抽出物の機能性』

発表概要

北海道に多く自生するハマナスは、古来よりアイヌ民族の薬として用いられており、近年は茶などの食品原料として加工されている。ハマナス抽出物の機能性としてアレルギー抑制作用及びヒアルロン酸分解抑制作用について紹介する。

今後想定される用途

機能性食品、化粧品

信州大学 『安心・安全な人工臓器用材料の探索』

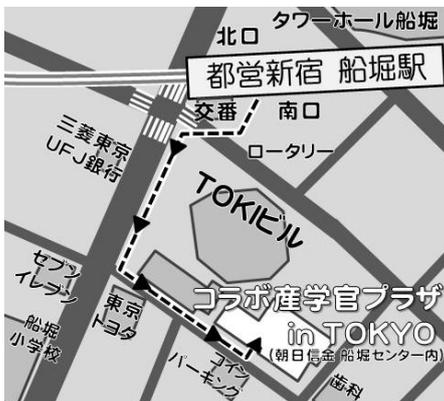
発表概要

人工臓器に使用される材料は、実用特性（安全・安心・安定など）、医用機能性、生体適合性が求められる。本発表では、様々な材料（天然高分子、合成高分子、複合材料など）の、細胞応答をスクリーニングし、安心・安全な材料探索について話題提供する。

今後想定される用途

人工臓器用足場材料、ディスプレイ医療用材料、健康ケア素材、介護素材

会場のご案内



コラボ産学官プラザ in TOKYO

〒134-0091

東京都江戸川区船堀 3-5-24 朝日信用金庫船堀センター 2F 大ホール

★都営新宿線 船堀駅（南口）から徒歩2分★

【お問合わせ先】

コラボ産学官事務局 TEL : 03-5696-9425 FAX : 03-3877-1207

E-mail : jimucollabosgk.com

参加申込書 締切日 2010年7月16日（金）

FAX 03-3877-1207 またはEメール jimucollabosgk.com でお申込み下さい。

名前		電話番号	
住所	〒		
勤務先名称			
役職		メールアドレス	

◇ 参加希望（○印をお願いします） 第1部と第2部両方参加・第1部のみ参加・第2部のみ参加

◇ 第2部に参加希望の方にお聞きします。交流希望の大学を教えてください。（2校まで印をつけてください）

①長岡技術科学大学 ②弘前大学 ③信州大学 ④北見工業大学 ⑤富山大学

※先生と1対1での面談を希望される場合は、事務局で事前に内容をお聞きしまして、当日面談をセッティングしたいと思いますので、ご相談下さい。

※ご記入いただいた個人情報は、当団体からの講演会等のご案内以外には使用しません。